



100年目の公園。僕らの物語がここから始まる。

# PARKS

パークス



橋本愛 永野芽郁 染谷将太

君と、歌いたい曲がある。

石橋静河 森岡龍 / 佐野史郎

征木玲弥 長尾寧音 岡部尚 米本来輝 黒田大輔 嶺豪一 原扶貴子 斎藤陽一郎 / 麻田浩  
谷口雄 池上加奈恵 吉木瞭祐 井手健介 澤部渡(スカート) 北里彰久(Alfred Beach Sandal) シャムキャッツ 高田達

監督・脚本・編集:瀬田なつき 音楽監修:トクマルシューゴ

劇中歌:PARK MUSIC ALLSTARS「PARK MUSIC」

エンディングテーマ:相対性理論「弁天様はスピリチュア」

[www.parks100.jp](http://www.parks100.jp)



オリジナルサウンドトラック  
4月5日(水)  
発売!!!



弁の頭恩賜公園100年実行委員会100年事業企画

企画:本田拓夫 ゼネラルプロデューサー:種口泰人 プロデューサー:松田広子 ラインプロデューサー:久保田傑 撮影:佐々木靖之 錄音:高田伸也 美術:安宅紀史 スタイリスト:高山エリ  
ヘア・メイク:有路涼子 助監督:玉津恭平 制作担当:野野村大 日本語字幕・音声ガイド制作:Palabra株式会社 制作:本田プロモーションBAUS 制作プロダクション:オフィス・シロウズ 配給:boid

協力:東京都西部公園緑地事務所、三鷹ファームムーミッション、武蔵野市ファームムーミッション、一般社団法人武蔵野市観光機構、公益財團法人東京都公園協会、ニューディア

宣伝:VALERIA、マーメイドフィルム 宣伝協力:渡辺麻子、栗田豊 助成:文化庁文化芸術振興費補助金 2017年/日本/カラー/118分/シネマスコープ/5.1ch ©2017本田プロモーションBAUS



## オリジナルサウンドトラック収録曲 Tracklist

1. 歓迎  
— granpucino tetumpo
2. △  
— yunniiko(YankaNoi)
3. even so often  
— イトケン
4. あの人のうちはどこ?  
— 栗コーダーカルテット
5. 紙とインク  
— 遠藤里美
6. fruit bat  
— イトケン
7. 仕立屋  
— Alfred Beach Sandal
8. Batons  
— Molt Beats
9. 離れて暮らす二人のために  
— スカート
10. ナイトホーク  
— NRQ
11. "Noir" he said  
— 牧野琢磨
12. Path of the time  
— 石坂智子(恵星のかぞえかた)
13. トゥエンティ・トゥエンティ  
— 井の頭レンジャーズ
14. わくわくミラクルグミ  
— 萩川桃音
15. Na Na Na Night!!! (instrumental ver.)  
— GELLERS
16. Mahina  
— 高田漣
17. PARK MUSIC Jurassic Parks ver.  
— Jurassic Parks
18. KISS(live ver.)  
— シャムキャッツ
19. 真冬のサーフライダー(live ver.)  
— シャムキャッツ
20. HAMBAAG BENTO  
— ENERGISH GOLF
21. 人間になりたい  
— 井手健介
22. 池が!  
— 大友良英
23. 326  
— パスカルズ
24. Music For Film1  
— 岡田拓郎
25. 20160823  
— vapour trail
26. PARK MUSIC  
— PARK MUSIC ALLSTARS
27. 弁天様はスピリチュア  
— 相対性理論



それは、公園で  
見つかった  
音楽の物語。

## 映画館と公園から生まれた映画

2014年に閉館した吉祥寺の名物映画館、吉祥寺バウスシアター。映画館の終りを新しい始まりにしたいというオーナーの願いは、来るべき井の頭公園100周年に向けて映画を作ることだった。そんな想いのバトンを受け取ったのは『嘘つきみーくんと壊れたまーちゃん』(11)の瀬田なつき(監督・脚本・編集)。公園の過去、現在、未来を繋ぎ、誰も見たことのない爽やかな青春音楽映画を完成させた。



## 音楽監修はトクマルシューゴ エンディングテーマに相対性理論

井の頭公園が舞台となる本作には、澤部渡(スカート)、高田漣、シャムキャッツなど、20組を超える中央線ゆかりのバンドやミュージシャンが参加。劇中歌の「PARK MUSIC」は、音楽監修をつとめるトクマルシューゴの作品だ。懐かしくも新しく、誰もが口ずさみたくなるメロディは、時を超えて歌い継がれていこう。そしてエンディングテーマの相対性理論「弁天様はスピリチュア」は、バウスシアター閉館時におけるセッションが元になって生まれた曲。『PARKS パークス』と同じ場所から生まれ、音楽と映画という別々の道を辿ったふたつが、映画の最後で再び会う。終わらないストーリーが始まる。

### 映画『PARKS パークス』オリジナルサウンドトラック

4月5日(水)  
発売!!!

V.A.(PARK MUSIC ALLSTARS)/定価:¥2,500+税 品番:TONO-004

発売元:TONOFON 販売元:P-VINE ©2017 boid,inc. ©2017 本田プロモーションBAUS

トクマルシューゴの音楽監修の元、インディーシーンの実力派アーティストが参加!そして、橋本愛歌唱、染谷将太ラップによる注目の劇中歌「PARK MUSIC」も収録した、映画ファン・音楽ファン必携の、単なるサウンドトラック作品を超えた充実のアルバムがここに!



4/22(土)テアトル新宿 4/29(土)吉祥寺オデヲン 5/6(土)シネ・リーブル梅田

上映劇場>>>札幌|ユナイテッド・シネマ札幌|山形|フォーラム山形|仙台|チネ・ラヴィータ|小山|小山シネマロブレ|東京|立川シネマシティ|横浜|シネマ・ジャック&ペティ|新潟|シネ・ウインド|浜松|シネマイーラ|名古屋|センチュリーシネマ|京都|京都シネマ|神戸|神戸国際松竹|広島|横川シネマ|尾道|シネマ尾道|松山|シネマルナティック|山口|山口情報芸術センター|福岡|ユナイテッド・シネマ キャナルシティ13|北九州|シネプレックス小倉|熊本|Denkikan|宮崎|宮崎キネマ館|鹿児島|天文館シネマパラダイス

ほか全国順次公開!